

ぽえ犬通信 第4号

2003年8月17日

発行: cocoroom

特集

資本主義の次って何なん？

cocoroomがオープンして、3ヶ月。

キモノ教室やら、おばけ大会やら、やりたい放題やってまいりました。まがりなりにも店舗営業しているわけでお金の問題は避けて通れないことを痛感する今日このごろ。そして、フェスゲの外に一步出れば、ブルーシートの屋根。沢山のホームレス。

目を逸らして、芸術もへったくれもないもんだ。

ゼニは恐いぜよ。いやホンマ。

おばけの正体って、実はお金やんか。

古くっさいおばけやね。

21世紀。

もはや資本家は存在しない。対流の如く流れ続けるお金に翻弄されて、私たちはどこへ行くのか？

「資本主義の次は何なん？」

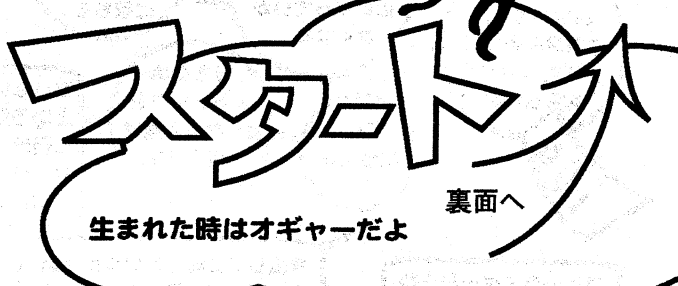
机の上で辱られる超資本主義にも、うんざり。

この瞬間を生きるあなたも一緒に考えてみませんか？



渡る世間は金したい？
資本主義の次って何なん？

スゴロク



裏面へ

生まれた時はオギャーだよ

ココルームカフェ TIMES

まだまだ客席に ゆとり、あります。



おかないTIME 昼 12:30 ~ 14:30
夜 19:00 ~ 22:00

NEWS インターネットはココで、つないで！
cocoroom cafeが

YAHOO!BBモバイルゾーンになりますよ

hour 12:00 ~ 23:00 <不定休>

■第1回！全日本★朗読シンポジウム

「昭和の始め頃まで、暮らしのなかに、音読という習慣があった。わたしたちはいつのまにか、声をださずにことばとつきあい、身体にことばを通すことを、どこかに置き忘れてしまったようだ。声に、その人の意識が赤裸々に滲んでいることをご存じだろうか」(上田假奈代)

詩の朗読って 誰でも簡単にはじめられて

ものすご〜く奥が深かったりします

これって 文学としての詩とはまた別の

独立した表現方法なんじゃないかしら？

第1回目のテーマは「憎まれっ子★世に憚るには！」

関西コンテンポラリーダンス界の第一人者 大谷燦さんをゲストパネリスト迎え、表現することの楽しさから恐さ リーディングのこれからやアウトリーチ活動の現状などなど

たっぷり語り合ってみたいと思います

9月14日(日) 18:00~

¥1500 (drink別)

出演: 大谷燦 上田假奈代 井野知子 蕾まりこ

→cocoroom事務局 cocoroom@kanayo-net.com

06-6636-1662

HA/NA

矢印がくつきりと
指しているではないか

日射しが花嫁を連れてくる前から後ろから
幸せをひきずるベールを脱ぎ捨て

花嫁は純白のレースの穴という穴から

突発的花嫁は如何なる事情も注釈抜きで事情するものだ

地上では疾走する花嫁を止めることはできない

玄關のドアチャイムが押され、インタホン越しに
はいと答えて

「今度の夏休みにまた来るわ」とすつきり
教会へでかけていった



名前: ぽえ犬
居住地: ココルーム
年齢: さあね
趣味: みちくさ
職業: サラリーマン

poenique

<http://poenique.jp/>

日本最
大級詩
総合サ
イト

詩の寄り添う場所。

於集電腦女流詩人
交流向上百花繚乱
詩的空間月毎更新
隨時求新同胞以愛

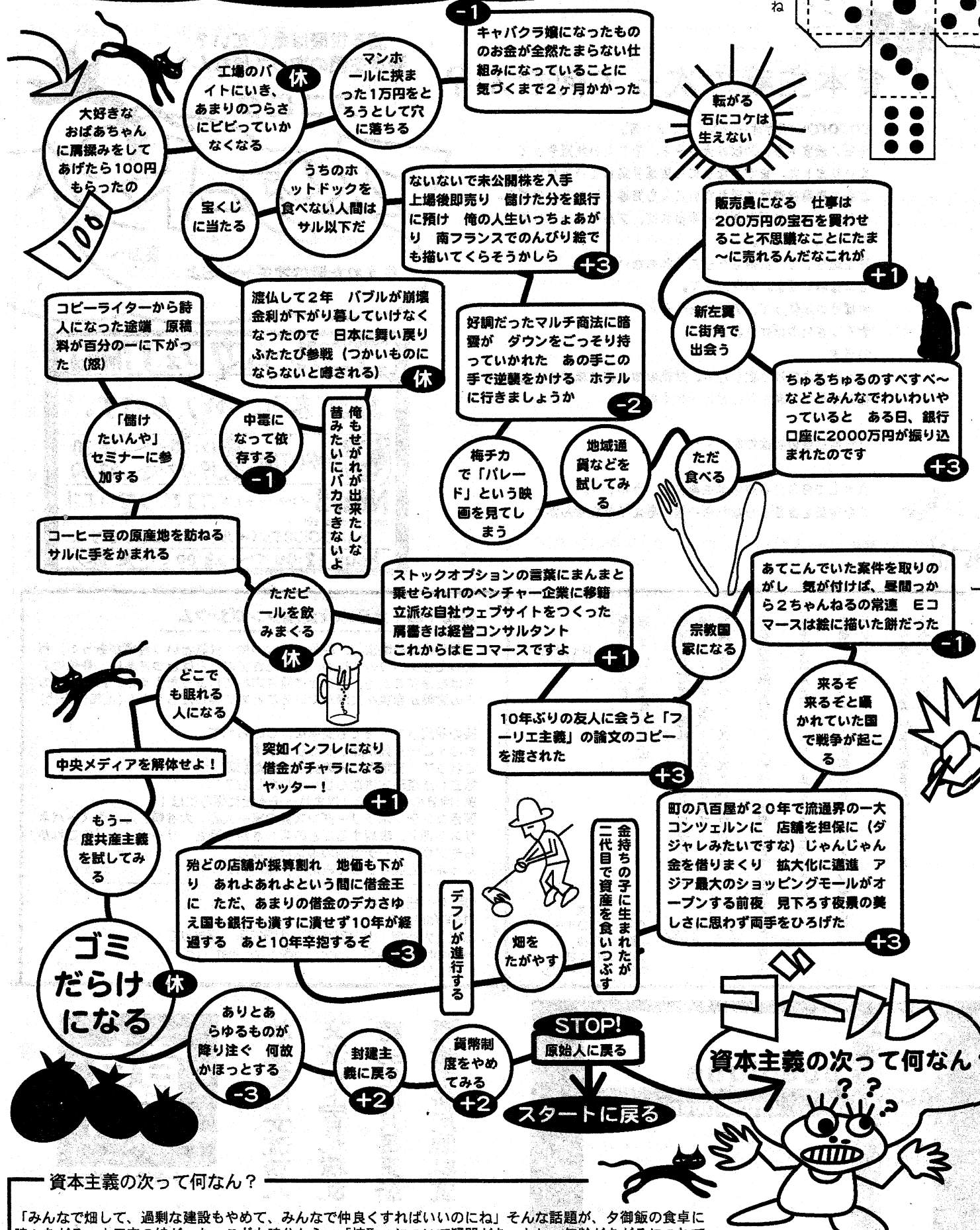
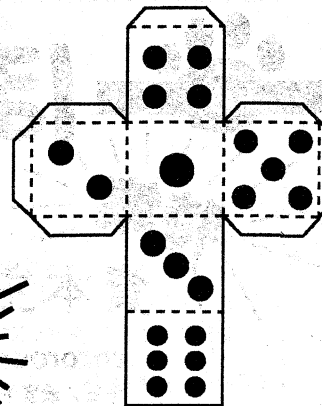


Web 女流詩人の蘭の会

<http://www.os.rim.or.jp/~orchid/>

渡る世間は金次第？ 資本主義の次って何なん？スゴロク

切り抜いて使ってね



資本主義の次って何なん？

「みんなで畑して、過剰な建設もやめて、みんなで仲良くすればいいのにね」そんな話題が、夕御飯の食卓に時々あがる。上田家の娘だった。こども時分から、「搾取」について疑問があったし、年齢があがるにつれて、世の中は複雑なシステムで動いていることもやがて理解した。重く楔のような「経済」と「社会」に、じぶんが何ができるのか、皆目わからず、世の中と折りあって生きるのは、とてもたいへんなことだと知るのである。でも、考えてみれば、そこに生きるには、すべて「人」だから。「人」がつくったものを変えるのも「人」なのだ気づく。だとしたら、いちばん最初の疑問をあきらめないで、考えたいと思う。(U)

前回まで：
 昨秋、日本ライトハウス(大阪市鶴見区)で出会ったアーティスト達と4人の中途失明者達。
 声をたよりにこころが響きあいはじめた。

不思議な和音の中で、私達は声とともに呼吸していました。もしも地球に、自転する音があるとしたら、こんな感じかしら？カナチャンは又ママさんに語りはじめます。彼女が何と言っているのかは、私の位置からは、よく聞き取れません。カドッチも又ママさんの背後にまわり、励ましているのが見えます。ギターを弾く私の指は、Dの分散和音をばじきつづけるだけ。ずっとうつむいたままだった又ママさんの背筋が、いつの間にか真っ直ぐに伸びていました。だけど、最初のひとことがなかなか声になりません。熱にうなされる子供のように、又ママさんの頭が左右に揺れています。みんなが耳を澄ましていました。ライトハウスの体育室を満たしていた和音が、穏やかなトーンに変わり、声の波紋の中、浮かび上がってきたのは、詩人の声と、その声を追いかけるかのような、又ママさんの小さな声。おくることば。ユーキが笑い出した。それはエロスが蘇った瞬間でした。生きる根源としてのエロス。

セッションが終わり、大団円めいた解散の後、カナチャンは次の仕事へ。別れ際、カドッチが私に言いました。「さっきのは、一体何？何やったの？」公園のベンチで私はひとり泣いていました。牢獄の鉄格子から見える空を想って。

最初の出会いから、半年が過ぎたある午後、又ママさんを見かけました。白い杖をついて、ライトハウスの外を歩いています。カナチャンが、「あーあー！あたる！あたる！そこそこ！」と、近所のおばちゃんのように近づいていく。どこかユーモラスな佇まいで、又ママさんは「あー、カナヨさん」と答えた。私も「お久しぶりです。飯島です。最近どうですか？」と声をかけたら、「あー。ぼちぼちですわー」と木訥としたいい声が出てきた。(第一部終了)

風呂で読む 現代詩入門
 平居謙 世界思想社 ¥951 (税抜)
 長風呂のあなたに：★★★★

最初に。湯水に耐える合成樹脂使用の本書は、湯あたりと詩あたりに注意が必要であり、行水タイプのカラスな方にはあまりおすすめできない。当初、本書はわたしのお風呂場にあり、泊まりにきた友人が風呂から出てこない、という事態がたびたび起こった。その間、わたしはアイロンをかけたたり、仕事を片付けながら、妙に落ち着いた気持ちになったりした。もちろん、わたしと風呂に入る男たちは、たいてい詩の朗読につきあわされたことは言うまでもない。山奥の温泉ホテルで住み込みをしていた当時は、毎晩温泉に浸かり、本書を開き、ちいさな声で読んだりしていた。友達がいなかったので、本書が唯一の友達だった。

人が裸になるのは、おおむね、生まれる時と、風呂に入る時と、セックスをする時であろう。裸のつきあい、なるものが、どこまで有効かは、わからないが、裸で詩とつきあう時、孤独をかみしめることになる。行間の白が、いっそう沈黙をさそいますのだ。



ライブラリ「ことばと声の資料室」
 お茶と一緒にゆっくりご覧ください
 寄贈も大歓迎です

today's 5/365

「何？それ？ケータイ？生意気やな」

採取場所：京都・芸術センター 4F茶室

採取日時：2003年8月04日

毎日キモノを着ているわたしの帯には、ケータイがささっている。時間を確かめようと、鈴のついたケータイをとりだすと、参加者の15歳知的障害のある女子が、こう言った。跳び箱をうまく飛ぶことができれば、電話してね。

ポエムダイエット理論構築 vol 5 服部聖一

ポエムダイエットじゃないの
 改め、あいうえ

ばえ犬通信の中にポエムダイエット理論というものがあるポエムを読んで、それでダイエットしようというものだはじめて聞いたとき、ちょっと変かな？と思ったいや、かなり無理があると思っていた

私は生まれてこのかた、ダイエットとは無縁で現在、体重61kg 身長176cm
 先日、友人の体脂肪計を借りてはかったら8.9%
 20年前の紺のスーツがそのまま着られる体型のままだ

オウテンインにつながる暑かったワールドカップの青を曲がって「ことば」を「ことば」として使ってみようになり書いてみて、読んでみるようになった

自分を別のところにおいて、きちんと向き合っ「ことば」というカタチにして自分の外に出してみる始めはうまくいかなかったけれどだんだん自分が出せるようになってくる少しずつ「ことば」に気持ちを乗せられるようになってきたそうして最近、気がついたいるんな気持ちにどっぷりついていた黄色い脂肪が消化されて、体が軽くなった かな 私はダイエットに成功したようだった

あいうえお



ラジカルキモノ 谷川恵

「なぜキモノを着るの？」と、よく尋ねられる。まともに答えようとすれば、本が一冊書けるかもしれない。なにしろ「男のキモノ塾」をやってみようと思うくらい。良心のとがめぬ範囲で、「好きだから」と答えている。

「人間は見かけより中身である」というが、「見かけ」は重要である。それは他人の視線にさらされる「私」であり、時に「私」の全てである。「見かけ」から、その人の性格や教養、時には生活や経済状況といったものまで、読み取ろうとするし、逆に、読み取られるべく「装う」こともする。「見かけ」は私が「今」という時に贈る手紙であり、批評でもある。

「今」という時代を僭越にも批評してみる。ポストモダンという言葉があるが、モダンは未だ終わっていない。終末を迎えているにしても。モダンの宮殿へブレモダンの国が死の接吻を贈ったことは記憶に新しい。時代はきしみを立てている。悪あがきのように合理化を推し進め、均質な空間がいよいよ増殖を続けている。死の接吻を贈らないまでも、私はこのような時代の空気に取り込まれるのはご免こうむりたいし、異議を申し立てたい。できるかぎり優雅に(詩の接吻というところか?)。しかし、洋服と呼ばれる衣服は私の「見かけ」を担う強度を持ちえない。理由は二つ。一つは、かつて厳然と存在した流行やコードが力を失い、状況はなんでもありになってしまったから。ギャルソンもユニクロも等価な選択肢の一つでしかない。もう一つは、それが洋服である限り、モダニティを最も体現するスーツのバリエーションに過ぎない。なんという閉塞！一方、キモノはラジカルである。

現在につながる生きた伝統を有しているから、それはモダンでもあるし、モダンではない。モダニティを超越しているから、そもそも、そういう言い方が当てはまらない。そして、なにより、モダンという時代の好まない、ザワザワした私の無意識を自然に放流してくれる。キモノの醍醐味はここにある。洋服では知らず制限を受ける「私」が自由である。

今日も、キモノで街へ出て、行き過ぎた野蛮に物申す

キモノを着た人に用心あれ！



■上田假奈代の日常キモノ着付け教室

8/24日 16:00~¥1,500

■でたらめデー(勝手に新世界アーツパーク大感謝祭)

8/24日19:00~ free
 一体なにが起こるのか、わたしにも見当つきません

■ばえ茶会vol.8「上田假奈代の資本論2」

9/19金 20:00~¥1,500 (1ドリンクつき)

■2ちゃんねる発 オマエラ詩の朗読会しませんか?

in大阪

8/23土 19:00~ ¥1,500(1drink)
 あの2ちゃんねらー達が、cocoroomにやってくる 詩をよみに
 →激辛正統派 monocho_9@hotmail.com

■P-P-P-P- COCOROOM BOOKING NIGHT

勝手にしやがれ
 8月30日(土)19:00~¥1,500(1drink)
 出演: 森象 (from東京)、EDDIE WALKER、足立大輔
 ジ・インタビューズ (近藤和見+小崎泰嗣+上田假奈代) ほか

■P-P-P-P- COCOROOM BOOKING NIGHT

9/2火 19:00~¥1,500(1drink)
 出演: VISION、楠木菊花(from愛知)、ジャンポール・マキ、
 丘田イーザマン

■ワークショップ・声

8/26 9/9,30 10/10,14,28(すべて火曜) 19:30~ ¥1,500 要予約
 楽しく真剣な「こえ」についての準備と実践
 実験的なレッスンなどです! 単発受講もok!
 講師: かどたけし
 →officeHAKUA(09082152925/fax:0663505226
 kadatatakesi@ezweb.ne.jp)

■第1回全日本朗読シンポジウム

9/14日 18:00~ ¥1,500(drink別)
 ことばの舞踏?モノフォニックミュージック?
 ジャンルとして未だ評価の定まっていないポエトリーリーディングを
 多角的に検証 明日へつづく第一夜
 出演: 上田假奈代・大谷 暎 ほか

■「近畿雀躍」芝居集団 ファン賊

9/22月 19:00open 19:30~ 前¥2,000 当¥2,500(1drink)
 毒蜜一家流れ旅~汁気みっしり・関西編~
 「こりゃまたとびっきりの無駄弾だっ!」
 →ファン賊 09094123241 http://www.5f.biglobe.ne.jp/~fun-gang/

詩の学校

9/3,17 10/1,15すべて水 19:30~
 ¥1000
 講師: 上田假奈代
 at 應典院 大阪市天王寺区下寺町1-1-27 tel.0667717641
 問: 06-6636-1662(cocoroom)

詩の放課後

9/4,18 10/2,16すべて木 19:00~
 ¥1000
 講師: 上田假奈代
 at 京都芸術センター http://www.kac.or.jp
 京都市中京区室町通錦薬師下る山伏山町546-2
 問: 075-213-1000(京都芸術センター)

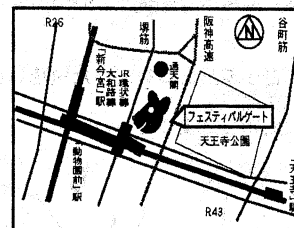
親子@詩のワークショップ「声とことばで歩く」

10/4,18 11/1,15 10:00~ すべて土
 講師: 上田假奈代
 ¥4500円(全4回)
 対象: 小学3年~6年生の子どもと大人のペア
 atクレオ大阪東 536-0014 大阪市城東区鳴野西2-1-21
 問: 06-6965-1200 (クレオ大阪東)

ココルームをご活用ください

◎ワークショップetc
 11:00~17:00 ¥1,000/1hour 17:00~23:00 ¥2,000/1hour
 ◎金土日祝は入場料金の50%とドリンクチケット(¥500)の販売
 但し¥2,000基本料金

大阪市浪速区恵美須東3丁目4番36号
 フェスティバルゲート4F cocoroom
 tel&fax 06-6636-1662 telo6-6636-1612
 zip556-0002
 http://www.kanayo-et.com/cocoroom/
 ●ぼえ犬通信がメルマガになりました●
 上記URLからご登録ください



編集後記

夏の盛りに逝った人のことを思う。照りつける日射しに目もあけていられない。充滿する夜の大阪の蒸気にむせながら。夏に死ぬことを選んでその人は、秋の横断歩道で、冬のプラットホームで、春の木の下で、いつもわたしたちを見つめていた。いきぐるしくくらくらに、夏は戻れない日のことを思い出させる。(U)

地下鉄御堂筋線・堺筋線「動物園前駅」
 5番出口から直結連絡
 大阪市営バス「地下鉄動物園前停留所」すぐ
 JR 環状線・関西線「新今宮駅」徒歩5分
 南海電鉄本線・高野線「新今宮駅」徒歩5分
 阪堺軌道「南霞町駅」すぐ http://www.sap-s.jp



■ワークショップ・言葉で遊ぶ 講談篇

10/3金 18:30open 19:00~ ¥1500
 出演: 旭堂南湖
 →南湖事務所0729-88-4550

■ぶんちやかぶん

11/22土 19:00~
 出演: 丘田イーザマンほか

●PPPPCBN (ココルームブッキングナイト)

9/2,16 10/7,21 11/4,18 12/2,16(すべて火曜)
 19:00~ ¥1,500(1drink)
 出演者募集中: ポエトリーリーディング・ダンスパフォーマンス・ひとり芝居
 弾き語り・落語・室内楽 etc.
 ココルームでは、ジャンルを問わず、ひとり、もしくは少人数の活動を応援します

問合せ先がないものは、すべて

cocoroom事務局 cocoroom@kanayo-net.com 06-6636-1662 06-6636-1612

♪お宝フィルム上映会♪

10月11(土)12(日)※2本一挙・昼夜2回上映
 14:00open 14:30start
 18:00open 18:30start
 前売り¥1500 当日¥1800 ※Dr別
 [SHOWOAT CARNIVAL '77日比谷野音] (カラー50分)
 オレンジカウンティ・ブラザーズ、小坂忠&ウルトラ、久保田麻琴と夕焼け楽団、憂
 歌団、シーチャンプラザーズ
 [BLUES is A-LIVE] (カラ60分)
 SLEERY JOHN ESTES&HAMMIE NIXON, with UKADAN(憂歌団)、JAPAN TOUR1976

予約問合せ cocoroom tel.06-6636-1662
 メール予約 info@zeiroku.com

『walk around!』 Paragraph#4

声をめぐる散策はどこまでも続きます。

<良い声>を産み出すためには、じゅうぶんなく解放が必要。

言ってみるのは簡単ですが、でも
 ねえ、<良い声>って、いったい何?
 ねえ、<解放>って、それは何?
 ねえ、<声>って、そんなに意識しないといけないものの?
 考えると面倒ですね。

思い出してください。
 気分の良い時の声を ・ 声を出して気分が良くなる時を ・
 耳にした心地良い声を ・ 声が溶け合う瞬間を ・
 気持ちを通じたその時。

声は、あなたから発するエネルギーです。
 声は、あなたの気持ちを伝える媒介。
 誰かに影響を与えるヴァイブレーション。

(かどた たけし)

cocoroom寄付をつのっています

運営管理のためにご寄付いただいた方には、
 お名前を「ぼえ犬通信」に掲載させていただきます。

振込先 ●三井住友銀行 船場支店 普通 2140440
 cocoroom 代表 ウエダカナヨ
 ●郵便振替 記号01090-5-48059
 cocoroom代表 ウエダカナヨ

オオクマさま
 前嶋子さま
 ジャンポールマキさま
 より
 寄付をいただきました
 ありがとうございます

